

トに染まりました。早速の先輩デビューです。私は弓道部に所属しているのですが、毎回可愛い1年生たちが見学に来てくれて弓道場が一層ハッピーになると同時に、先輩としての責任を感じる機会も多くなりました。

一方で、2年になれば忙しくなるのが学業。初回の授業での石田先生の『改めて、医学部ご入学おめでとうございます』という一言を皮切りに、予想以上にハードな専門科目がやってきました。去年、先輩方はこんな風に忙しいテストの合間を縫って私たちと遊んでくれていたんだと初めて気付いて、感謝の日々です。自分も、勉強も部活もこなせる素敵な先輩、良い医学生になりたい！と思いながら、毎日を過ごしています。

また、GW前後では多くの部活で九州・山口大会があり、弓道部も福岡に行ってきました。緊張のあまり手足が震えてしまったり、先輩方の一言に心から励まされたり、他大学の2年生と話したり、普段あまりお話できない6年生の先輩と一緒に弓を引いたり、色々な経験をしてさらに弓道が好きになりました。精神力も少しついたかな？今回見つけた課題を克服しつつ、後輩のみんなとも仲良くなりつつ、これからも楽しく弓を引いていきたいと思いません。

2年生は、みんなそれぞれ忙しくなる中で、協力し合って頑張っています。テンションが高くて明るくて、でもやる時はやる、そんな最高のメンバーがそろった仲良しの約100人。1年間で培われた友情は、これからもさらに進化して私達を強く優しくしてくれると思います。今年もみんなでひとつずつ乗り越えて、また一步お医者さんに近づきたいと思いません！



## 琉球大学医学部医学科に入学して

崎原永立（1年次）

初めまして、1年次で年次長をやらせて頂いている崎原永立です。今回、1年次の近況報告をさせて

頂きます。

私たちの学年は、男子60人女子47人の計107人で、その内の約65%が沖縄出身であり例年に比べて県内出身者の割合が高いように思います。私自身は沖縄出身なので、大学では高校生の頃からの知り合いが比較的多くおり、大学に馴染みやすかったです。県外からきた人たちは見知らぬ土地に一人で来て心細く、慣れるのに時間がかかるだろうと思っていました。しかし、皆とても友好的・積極的であり、先輩方が計画してくださった新入生歓迎会もあっておかげで、すぐに打ち解け、仲良くなる事が出来ました。

また、新入生歓迎会では多くの先輩方と交流する機会がありました。正直なところ、1年次と5、6年次との交流はほとんどないものだと思っていただけに、新入生歓迎会に高年次の先輩方がたくさん出席してくださっており、改めて医学科の結束力の強さに驚きました。

次に、課外活動についての話をしたいと思います。もうすでに大半のひとが部活やサークル、研究会に所属しており、それらを通して、同年次の友達、先輩方との仲を深めています。部活を始めている友人から、「先輩は優しく、部員は仲が良くとても楽しくやっている」と聞き、ここでも医学科の結束力の強さを感じ、少しでも早く私たちもその輪に加わりたいという思いが強くなりました。

最後になりますが、やっと大学生活に慣れてきて、友人も増え、先輩方との交流も活発でありとてもよい状態で大学生活をスタートさせる事が出来たと思っています。これからも学年全体の結束力をより強いものにしていき、琉球大学医学科の一員として胸を張っていえるように皆で力を合わせて頑張っていきます。

これからもよろしくお願いします。

